

※本紙は組合員以外の商店街に面した商店すべてに配布しています

中通り通信 10月号

▼発行者・中通り商店街振興組合
事務局（TEL.0827-22-3978／
FAX.0827-22-3980）
▼発行日・令和3年10月9日

待ちに待った全国各地の緊急事態宣言解除にともない、山口県も飲食店向けの休業・時短要請が解除になりました。街には一気に人が戻るかと思いきや、やはり家こもりが長引いた分だけ反応は今一つ。それでも断片的な賑わいも見られるなど、リズムを取り戻そうとしているようです。岩国祭は中止になりましたが、新たな局面を迎えたことに間違いはありません。必ず街にお客さんは戻ってきてくれます。気持ちよくお迎えできる麻里布でありたい処です。

10月軽トラ市は開催！

今月は中通り商店街に「軽トラ新鮮組！」が帰ってきます。10月17日（日）10時～正午、岩国の里山の恵みを満載にして、軽トラが並ぶ予定。コロナ対応版で最大9台の軽トラ出店数に制限をしますが、来月以降は様子を見ながら順次解除を考えています。

岩国市プレミアム商品券

2回目となる岩国市プレミアム商品券の有効期限は10月末日。それ以降は無効になります（換金期限は11月22日）。お問い合わせは商品券推進協議会（岩国商工会議所内）

★問い合わせ電話

0827（21）4201

秋版テイクアウトマップ

中通り商店街の飲食店各店では、テイクアウト対応品やイチオシ商品などを紹介する赤×青のポスターをアーケード柱に掲示するほか、商店街の公式ホームページ、SNSでPRしています。街やお店の情報は市民の方々のニュースソース。第2回目の今回は10月～11月の話題を掲載しています。ぜひご活用ください。

高校生が商店街へ

岩国総合高校の生徒10数名が、商店街の現場とまちづくりに触れるための社会実習に来訪しました。商店街では藤田副理事長がお迎えして、午前10時、アーケード下の路上へ机を並べて座学。商店街の概要を説明した後、街歩きのスタート。中通り商店街「うえもり」に協力していただき、ランチ開店直前の慌ただしい飲食店の裏側をウォッチング。参加者は興味津々の表情で、店長にいろいろな質問をしていました。街歩きは商店街から岩国駅へ、中央通りを経て、高校生たちに縁が薄い麻里布の歓楽街を散策。地域や立地、古参のお店にまつわるエピソードを話しながら、約2時間。商店街事務局で音響や照明の設備と管理の現場を見学

（暑かった！）。午後はクラスビズへ移動して、商店街イベントの全貌や企画・運営の苦労話などでディスカッション。参加者から質問や提言をいただいて、午後4時に終了。将来は中通り商店街と総合高校のコラボレーションが実現したいと話し合いました。一日、オツカレサマでした！

ランドオーナー会議

駅前の再開発事業が進められる一方で、中通り商店街周辺の地権者や経営者らで集まり、専門家を交えて自分たちの未来像を話し合う「商店街ランドオーナー会議（仮称）」を開催する予定です。10月25日に開催予定。時間や場所など要旨が決まり次第ご案内などいたしますので、ご関心のある方はぜひご出席ください。中通り商店街は広く理解と協力を戴いて良い街をつくります。

歳末売り出しイベント

中通り商店街では、山口県商店街振興組合連合会のコロナ対策型「小規模事業者応援キャンペーン補助金」事業に着手。今年11月～来年2月頃に、歳末売出、イルミネーションや共同広告、軽トラ新鮮組！の強化などを実施する予定でスタートします。